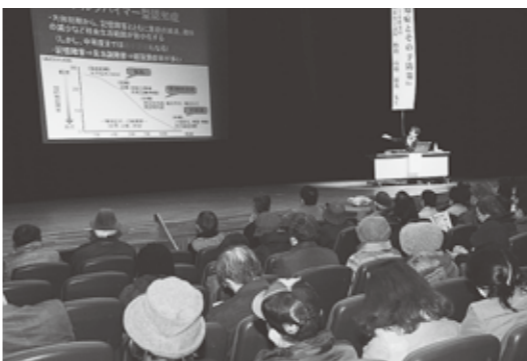


約600人が認知症を学ぶ

市民公開講座「認知症と正しく向き合う」

「認知症と正しく向き合う」をテーマにした北秋田市民公開講座が、12月7日に文化会館で開かれ、約600人が受講し、認知症について理解を深めました。

公開講座は、2025年には65歳以上の約5人に1人が認知症になると予想されることから、認知症の正しい知識を学ぶため開かれました。はじめに北秋田市健康福祉部の柴田榮則部長が「北秋田市では9月末に高齢化率が40%を越えました。それに伴い、これから認知症の方が多くなるのが危惧されています。今日は、誰でもなり得ると思われる認



▲身近な病気の認知症について理解を深めた市民公開講座

知症を正しく理解する機会にした。い」などあいさつしました。このあと、秋田大学大学院医学系研究科精神科学講座助教で、北秋田市民病院でも診療にあたられている高橋裕哉先生が「身近な認知症とその予防策」と題して講演。その中高橋先生は「現在、認知症にならないようにする方法はないが、薬により進行を抑制することができる。そのためには早めの受診が大事」などと述べたほか、予防法として脳の血液をサラサラにしておくことや退屈な生活をしないこと、睡眠の質をよくすることが重要になることを分りやすく説明しました。さらに「認知症の人の苦痛は、周囲の人との関係によって生じる。周りが認知症をはずかしいこととか、怖いことと思っ

ていると患者さんの苦痛が増します。薬で病気の進行を抑えても、一方で苦痛が増しているとすれば本末転倒。全体で認知症と向き合っていく社会を目指さなくてはいけない」と締めくくりました。



▲取り組んでいる活動を紹介したシンポジウム

受講者は、先生の話にうなずいたり、メモをとったりしながら熱心に聞き入っていました。

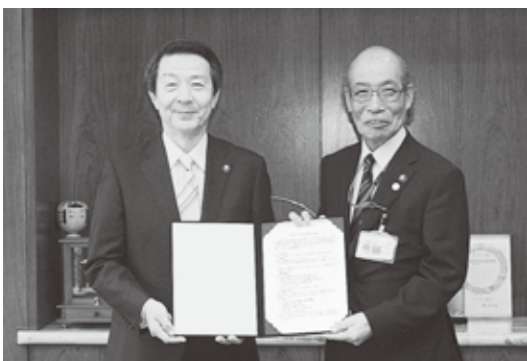
元気な高齢者による地域づくり

GちゃんサミットIN北秋田市 パート3 つながる編

「GちゃんサミットIN北秋田市」が、12月12日に中央公民館で開かれ、さまざまな分野で活躍する元気なシニア世代が、シンポジウムやステージ発表を通して活動の輪を広げました。はじめに、弘前大学生涯学習教育研究センター講師の深作拓郎さんが「子どもから高齢者を紡ぐ！これからの地域づくりと社会教育」と題して基調講演し、その中で深作さんは「今の地域づくりは、自分たちでやって、それを行政がバックアップするのが主流。そこに住んでいる人が、住んでいるからこそ見えてくる課題をみつけ、解決していくことが期待



▲ステージ発表で、日頃の活動成果を披露するスコープ三味線のグループ



▲災害時相互応援協定を締結した津谷市長と国立市の佐藤市長

交流の広がり期待

国立市と災害時相互応援協定を締結

北秋田市と東京都国立市との「災害時における相互応援に関する協定」の締結式が、11月18日に国立市役所で行われました。

国立市は、東京都の中央部に位置し、府中市、立川市、国分寺市などと接する人口約7万5000人の文教都市です。

当市との交流は、旧合川町の農業関係者「あつぎ会」の直売交流をきっかけに、昭和54年から児童交流が行われており、平成17年に一旦中断したものの、昨年から合川中学校の生徒たちが「国立ま」とび」に参加したことで交流が再開され、今回、

災害協定締結の運びとなりました。

締結式では、津谷市長と国立市の

佐藤一夫市長が、お互いに協定書に

押し印して協定を締結。津谷市長は「同

時に被災する可能性の低い遠隔地自

治体との連携体制の構築は、当市が

最重要に掲げていた課題。近年は東

日本大震災や9月に北関東を襲った

大雨による甚大な洪水災害のように、

広域的な大規模災害が発生しており、

国立市と災害協定を結ぶことができ、

大きな安心感を感じている。両市の

絆を強くするため、様々な面から交

流をさせていきたい」などとい

いさつしました。また、佐藤市長か

ら「防災に限らず、あらゆる交流を

させていきたい。教育交流として、

例えば3か月から6か月程度の

交換留学はできないでしょうか」と

の提案があり、津谷市長は「可能性

を探っていきたい」と今後の交流の

広がりへの意欲をみせました。

北秋田市の災害時の相互協定は、

旧鷹巣町が平成7年に北海道鷹栖町、

山形県白鷹町、東京都三鷹市、長崎

県松浦市（旧鷹島町）と、また、市

誕生後は平成24年に富山県小矢部市

と締結しています。

市長ダイアリー

◇11月16日～12月15日

11月16日(月) ▽北秋田市日沿道・あきた北空港～二ツ井白神間建設促進

期成同盟会鷹巣大館道路現場視察(二井田真中IC)鷹巣

IC間)▽北秋田市民病院運営連絡協議会(市民病院)

18日(水) ▽北秋田市・国立市「災害時における相互応援に関する協定

書」締結式(国立市)▽省庁訪問(東京都)

19日(木) ▽日本林道協会総会・工事コンクール表彰式(東京都)

20日(金) ▽大曲鷹巣道路並びに国道46号道路期成同盟会要望活動

(東京都)

24日(火) ▽北秋田市土地改良区統合整備推進協議会・北秋田市土地

改良区設立委員会(本庁舎)

25日(水) ▽北秋田市防災会議(本庁舎) ▽綴子地区行政懇談会(綴子

基幹センター)

26日(木) ▽北秋田市総合教育会議(本庁舎)

30日(月) ▽日本海夕陽ラインシンポジウムin大館(大館市)

12月1日(火) ▽定例記者会見(本庁舎)

2日(水) ▽能代河川国道事務所と北秋田市との連絡調整会議(本庁

舎) ▽北秋田市商工会と市長との懇談会(本庁舎)

3日(木) ▽森吉山阿仁スキー場リニューアルオープン・ピジターセ

ンター新築オープンテープカット(森吉山阿仁スキー場) ▽

森吉山阿仁スキー場安全祈願祭(森吉山阿仁スキー場)

5日(土) ▽小林金四郎氏「叙勲受章祝賀会」(上小阿仁村)

8日(火) ▽北秋田市議会平成27年12月定例会本会議(議事堂)

11日(金) ▽北秋田市医療団体との業務協議会(鷹巣保健センター)

15日(火) ▽北秋田市議会平成27年12月定例会本会議一般質問(議事堂)